

●生活・法律相談は

- ◆市議会議員 いぬい 紳一郎
- ◆市議会議員 徳増 きよ子
- ◆市議会議員 小田 桐たかし
- ◆市議会議員 植田 和子

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

# 流山民報

2016年8月号  
第188号  
編集発行人  
日本共産党流山市議団  
流山市加4-1688 TEL (7157) 6140  
流山市議会事務局  
TEL (7158) 1111

## 安倍政権下での改憲反対(共同通信・緊急世論調査) 50%

# 憲法を守り生かす政治を

### 日本共産党



平和大行進流山コース(7月24日)に多数の市民が参加しました。

「戦争はいや」「子どもの未来守りたい」  
「一緒に、世論と運動を広げましょう。」

参院選で、与党は「改憲勢力が3分の2を占め、改憲の環境は整った」としますが、一方で、「安倍政権下での憲法改正」に反対50% (共同通信出口調査7/10) との報道も。

「任期中(2018年9月)の改憲」を目指す安倍首相が、『アベノミクス』を強調しても、改憲の内容を語らず、選挙が終われば、秘密保護法、集団的自衛権の行使容認、安保法制(「戦争法」)を推し進める姿勢に違和感や警戒感が広がっています。

日本共産党は、「野党は共闘」との市民の声にこたえ、統一候補の擁立に最大限力を尽くし、参院選をたたかいました。その結果、野党共闘した32選

挙区では、11選挙区で勝利(そのうち2選挙区では現職大臣に勝利)させるとともに、日本共産党としては改選議席を増やしました。

日本共産党は、さらに野党・市民との共闘を進化させるとともに、国でも地方でも、憲法全文を守り生かし、国民のくらしの安定・安心を実現するために力を尽くす決意です。

### 基本的な人権は制限・戦争放棄は放棄 自民党の改憲草案で 地方自治も危機

6月議会で日本共産党は、緊急事態条項を加える等改憲の動きについて、市長の認識を質問しました。市長は「見解は控える」と答えましたが、自民党の改憲草案は、それでは済まない危険

### 共闘効果。政治を良くする希望を広げた 6月議会で 意見書可決

6月議会では、「介護職員の賃金をあげて」「異常な長時間労働にメスをいれて」「54・6%と先進国でもっとも貧困率が高いひとり親世帯への支援を強化して」…など、市民の暮らしに密接に係わる問題での国への意見書が5本可決されました。

な内容が含まれています。

右に紹介した『新しい憲法草案のなし』は、自民党内の草案製作者の熱意に沿って、作成されたとのこと。

「今の9条はブレイキ。新しい9条は戦争をしやすくするためのアクセル」『緊急事態条項』は国会を無視し、自治体の長を支配下に置き、人権を制限…地方自治も危機的なことに。「国のやることに地方は従えればいい」というのでは、市民の声を議会に届け、国の制度矛盾を告発したり、教育予算の確保・充実を求めるなど、市民・行政と一体で制度改善を図る地方議会・地方議員は必要なくなってしまう。



自民党改憲草案を爆発的に広げたい有志連合…略称、自爆連が作成した『あたらしい憲法草案のなし』

これらは、国会での野党共同提出法案の成立を求める内容で、採決では、全会一致や、保守会派の一部・公明も賛成しました。

日本共産党は、引き続き、市民の願いに照らせば否定できない問題で、他党・他会派とも共同していきます。

| 会派  | 日本共産党 |      |        | 流政会   |      |      |       |       |       |       | 自由民主党 |       |      | 新風流山  |        |      |       | 公明党   |       |       |       |      |       |       |      |      |       |       |
|---|-------|------|--------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|-------|
| 議員名                                       | 乾 紳一郎 | 小田 桐 | 徳増 記代子 | 植田 和子 | 森 亮二 | 青野 直 | 笠原 久恵 | 近藤 美保 | 坂巻 儀一 | 野田 宏規 | 大塚 洋一 | 石原 修治 | 根本 守 | 中村 彰男 | 海老原 功一 | 中川 弘 | 加藤 啓子 | 藤井 俊行 | 西川 誠之 | 楠山 栄子 | 森田 洋一 | 西尾 段 | 秋間 高義 | 斉藤 真理 | 戸部 滋 | 野村 誠 | 菅野 浩考 | 阿部 治正 |
| 甲状腺検査実施に関する陳情書(不採択)                       | ○     | ○    | ○      | ○     | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×    | ×     | ×      | ×    | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×    | ×     | ×     | ×    | ×    | ×     | ○     |
| すべてのひとり親世帯に光をあてる支援を求める意見書(可決)             | ○     | ○    | ○      | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ×    | ×     | ×      | ×    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     |
| 介護保険制度における軽度者への福祉用具貸与及び住宅改修の継続を求める意見書(可決) | ○     | ○    | ○      | ○     | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×    | ×     | ×      | ×    | ×     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ×     | ○     |
| 九州電力川内原発の即時運転停止、伊方原発の再稼働延期を求める意見書(否決)     | ○     | ○    | ○      | ○     | ×    | ×    | ×     | ○     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×    | ×     | ×      | ×    | ×     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ×     | ×     | ×    | ×    | ×     | ○     |
| 被災者の生活再建を支援する制度改正を求める意見書(否決)              | ○     | ○    | ○      | ○     | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×    | ×     | ×      | ×    | ×     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ×     | ×     | ×    | ×    | ×     | ○     |

# 願いにこたえる 日本共産党の4議席



市議会議員 いぬい 紳一郎 市議会議員 小田 桐たかし 市議会議員 徳増 きよ子 市議会議員 植田 和子

## 鎌ヶ谷市、野田市も助成実施へ

### またも、子どもの甲状腺エコー検査陳情不採択

3月に続き、6月議会も甲状腺検査実施に関する陳情書が審議され、反対多数で否決に（結果1面参照）。しかし新たな矛盾も。環境省が指定した『汚染調査重点地域』で検査費用の助成実施は広がり続け、『健康都市宣言』をしている自治体のうち、検査費用の助成をしない自治体は流山市だけ。

「検査は必要」と認めるなら、具体的な取り組みが必要です。市内医療機関での検査状況の把握や検査日の広報、検査医師との意見交換…市も議会もできることがあるはずです。

## 防災

### 熊本地震の教訓生かし 防災対策の総点検を

日本共産党は、6月議会で3人の議員が質問し、細部にわたって課題解決にあたりました。

流山市の災害時の被害想定は他市と比較してもあまりにも少なく、それを支える市職員体制も弱くなっています。日本共産党の追及に市長は、「検討課題と認識している」と初めて答弁

しました。また、流山市の防災計画等に法令改正や災害救助時の費用改正が反映されていないことも明らかになりました。

さらに、女性の視点を反映させた防災計画の充実を提案。避難所生活を余儀なくされている女性の立場に立った質問に、思わず執行部もうなずきました。

熊本地震の直後に開催された6月議会では、多くの議員が防災対策を取り上げました。日本共産党は、防災問題はもとより、待機児童が深刻な保育問題、特養増設や介護の負担増など市民生活に密着した問題で、願いを届けました。

## 保育

### 人口誘致をするなら 計画的な保育園整備を

「母になるなら流山市」と子育て世代を誘致してきた流山市。しかし、窓口では「母になれない流山市ですね」の声が聞かれています。保育所に入れなかった待機児童は、昨年162人から、今年469人と（4月時点）の2・9倍に。無計画な街づくりの結果です。一方で、公立保育所は73人も定員割れ。その理由について当局は「公立保



## 介護

### 「介護を受けるハードルが どんどん高くなっています」

昨年4月改定による利用者の負担増で「ハードルが高くなっている」とケアマネージャーも心配しています。日本共産党は「ALS（筋委縮性側索硬化症）患

## 被害想定と比較

| 流山市       |          |
|-----------|----------|
| 想定地震      | 東京湾北部    |
| 全壊棟数（木造）  | 548 棟    |
| 火災焼失棟数    | 14 棟     |
| 死者数       | 16 人     |
| 負傷者数      | 558 人    |
| 重症者数      | 61 人     |
| 避難者数（1日後） | 25,520 人 |
| 野田市       |          |
| 想定地震      | 野田市直下    |
| 全壊棟数（木造）  | 5,566 棟  |
| 火災焼失棟数    | 4,208 棟  |
| 死者数       | 222 人    |
| 負傷者数      | 1,827 人  |
| 重症者数      | 315 人    |
| 避難者数（1日後） | 37,464 人 |

（流山市と野田市の地域防災計画より作成）

## 消防パワハラ問題

本市消防署内のパワハラ（暴力行為）が今年4月上旬の新聞報道で明るみに。

日本共産党は、職員削減により中堅職員の割合が激減していることを指摘。「一部の不届き者のやったこと」と矮小化せず、全職員が主体となってパワハラを「しない・させない・つくらない」職場環境づくりを提起しました。

市はハラスメント防止要綱を定め、報告義務など再発防止に取り組むとしました。

しました。

他市に先駆けてスタートさせた軽度者への保険外し。要支援所全員を総合事業に移行させましたが、国や市が誘導したい『介護資格を持たない者による訪問介護』の利用は18人に止まっています。

特養入所を勧めても利用料が高くて入れない利用者が多数います。日本共産党は、所得が少なくても手が届く多床室の特養ホーム整備を求め、当局も今後の整備方針に加えると答弁しました。

## 身近な要求実現

### 父母の要求受け 南部中に情緒学級開設

いぬい 紳一郎



### 「暫定」でも思いやり バス停にイス設置

小田 桐たかし



### 何でも相談会2に参加 月に1回

徳増 きよ子



### ひび割れカーブミラー見やすくなりました（江戸川台西1丁目）

植田 和子

